



2019年3月27日

各 位

会 社 名 株式会社ヒマラヤ  
 代 表 者 名 代表取締役社長 後藤 達也  
 (コード番号 7514 東証・名証第1部)  
 問 合 せ 先 取締役管理本部長 大野 輝文  
 (TEL 058-271-6622 (代表))

### 2019年8月期第2四半期業績予想と実績値との差異 および通期業績予想の修正に関するお知らせ

2018年9月27日に公表いたしました2019年8月期の第2四半期累計期間(2018年9月1日~2019年2月28日)の業績予想数値と本日公表の実績値において差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、当第2四半期累計期間の業績を踏まえ、2019年8月期通期(2018年9月1日~2019年8月31日)の業績予想数値につきましても修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想数値と実績値との差異

(1) 2019年8月期第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績値との差異  
 (2018年9月1日~2019年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 32,500	百万円 100	百万円 140	百万円 80	円 銭 6.49
実績値(B)	32,404	△77	△20	△83	△6.82
増減額(B-A)	△95	△177	△160	△163	—
増減率(%)	△0.3	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2018年8月期第2四半期)	32,255	266	308	338	27.44

(2) 2019年8月期第2四半期(累計)個別業績予想数値と実績値との差異  
 (2018年9月1日~2019年2月28日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 32,500	百万円 140	百万円 80	円 銭 6.49
実績値(B)	32,390	△31	△94	△7.68
増減額(B-A)	△109	△171	△174	—
増減率(%)	△0.3	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2018年8月期第2四半期)	30,797	449	394	32.01

## 2. 通期業績予想の修正

### (1) 2019年8月期通期連結業績予想数値の修正

(2018年9月1日～2019年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 70,000	百万円 1,380	百万円 1,480	百万円 820	円 銭 66.56
今回修正予想(B)	66,600	880	1,020	470	38.15
増減額(B-A)	△3,400	△500	△460	△350	—
増減率(%)	△4.9	△36.2	△31.1	△42.7	—
(ご参考) 前期実績 (2018年8月期)	67,960	1,203	1,305	728	59.13

### (2) 2019年8月期通期個別業績予想数値の修正

(2018年9月1日～2019年8月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 70,000	百万円 1,480	百万円 820	円 銭 66.56
今回修正予想(B)	66,600	1,010	462	37.50
増減額(B-A)	△3,400	△470	△358	—
増減率(%)	△4.9	△31.8	△43.7	—
(ご参考) 前期実績 (2018年8月期)	66,480	1,465	804	65.30

## 3. 差異および修正の理由

(業績予想数値と実績値との差異)

当第2四半期累計期間において、売上高は予想と同水準で推移したものの、価格競争の影響が強いEC販売が大きく成長したこと、および、暖冬、少雪により、防寒系衣料、雑貨を中心に販売に影響を受け、在庫消化負担が高まったことから売上総利益率は計画を下回りました。

販売費及び一般管理費は、ほぼ計画どおりに推移した結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに計画を下回りました。

(通期業績予想の修正)

売上高に関しては、EC市場においてポイントを含めた過度な価格競争がより一層進む環境下、売上の規模拡大と販売施策のバランスの適正化を図ることから、従来予想を見直すものであります。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益に関しては、第2四半期累計期間の業績を考慮するとともに、同期間の状況を踏まえリアル店舗の売上総利益率を保守的に見直すことから、下方修正するものであります。

※ 上記の予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上